

二〇一六年度  
開成中学校 入学試験  
国語 - 解答 -

一

問一 真冬のアラスカ山脈に一人で一月ほどキャンプをし、オーロラの撮影をすること。

問二 予想以上にキャンプ期間が長く、マイナス五十度までも気温が下がる過酷な冬のアラスカ山脈に

ひとりでキャンプをするのはあまりにも危険だと思ったから。

問三 人間は、自然や動物には介入せずにあるがままにしておくのが最善であり、自然を理解するためには、危険を冒してでも自ら経験し、そこから学ぶことが重要であると考えている。

二

問一 苛められていたことを知りながら、中学時代のことを質問し、Kさんを嫌な気持ちにさせてしまったことに動揺し冷静さを失い、再び中学時代の質問をして不愉快にしてしまったこと。

問二 それまで聞いたことのあるテレビや映画の「つまんない」とは違い、Kさんの発した「つまんない」という東京弁には、感情が強くこめられていて、それが直接伝わってきたということ。

問三 都会から転校してきたKさんに、自分の故郷をバカにされたと思い、引け目を感じ、悪意のある質問をした自分も、Kさんを苛めた生徒と同類であること。

問四 アは、時々大きな船が入港すると小さく感じる、活気ある長崎港に愛着心を持っているが、イは大きな船が入港すれば小さく感じてしまうような、しよせん地方の港に過ぎないというコンプレックスを感じている。

三

① 縦

② 均整

③ 庭園

④ 射